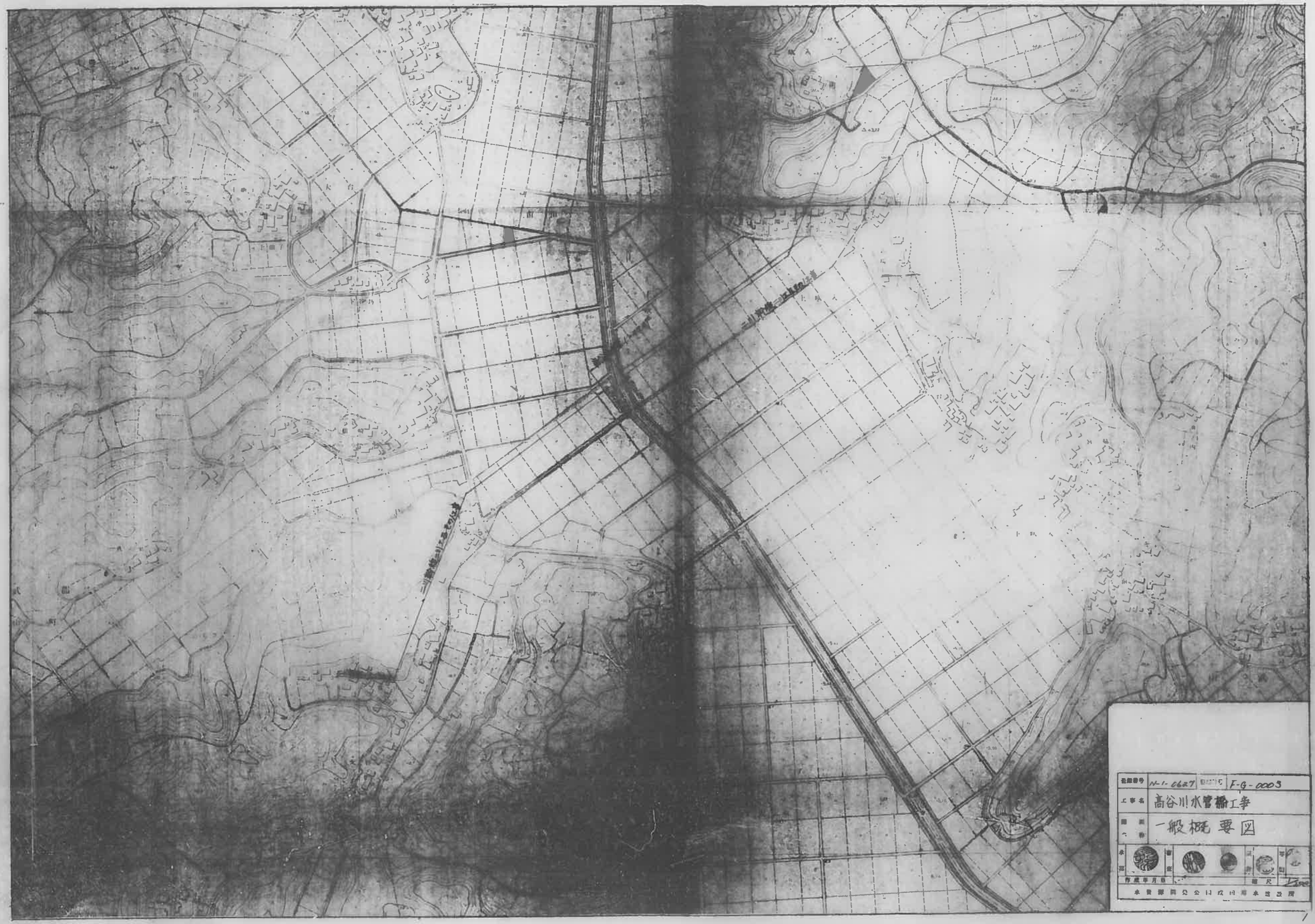
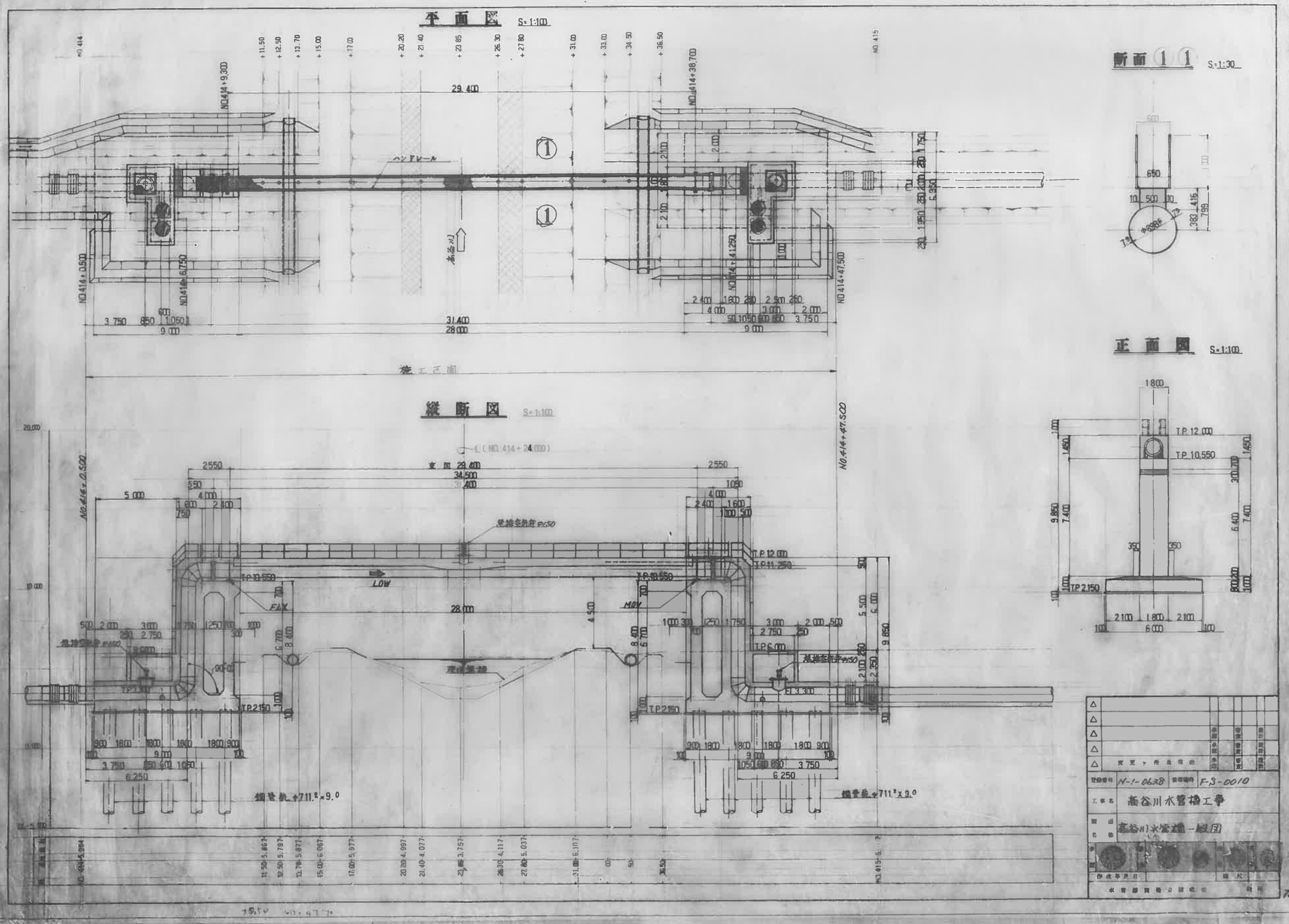
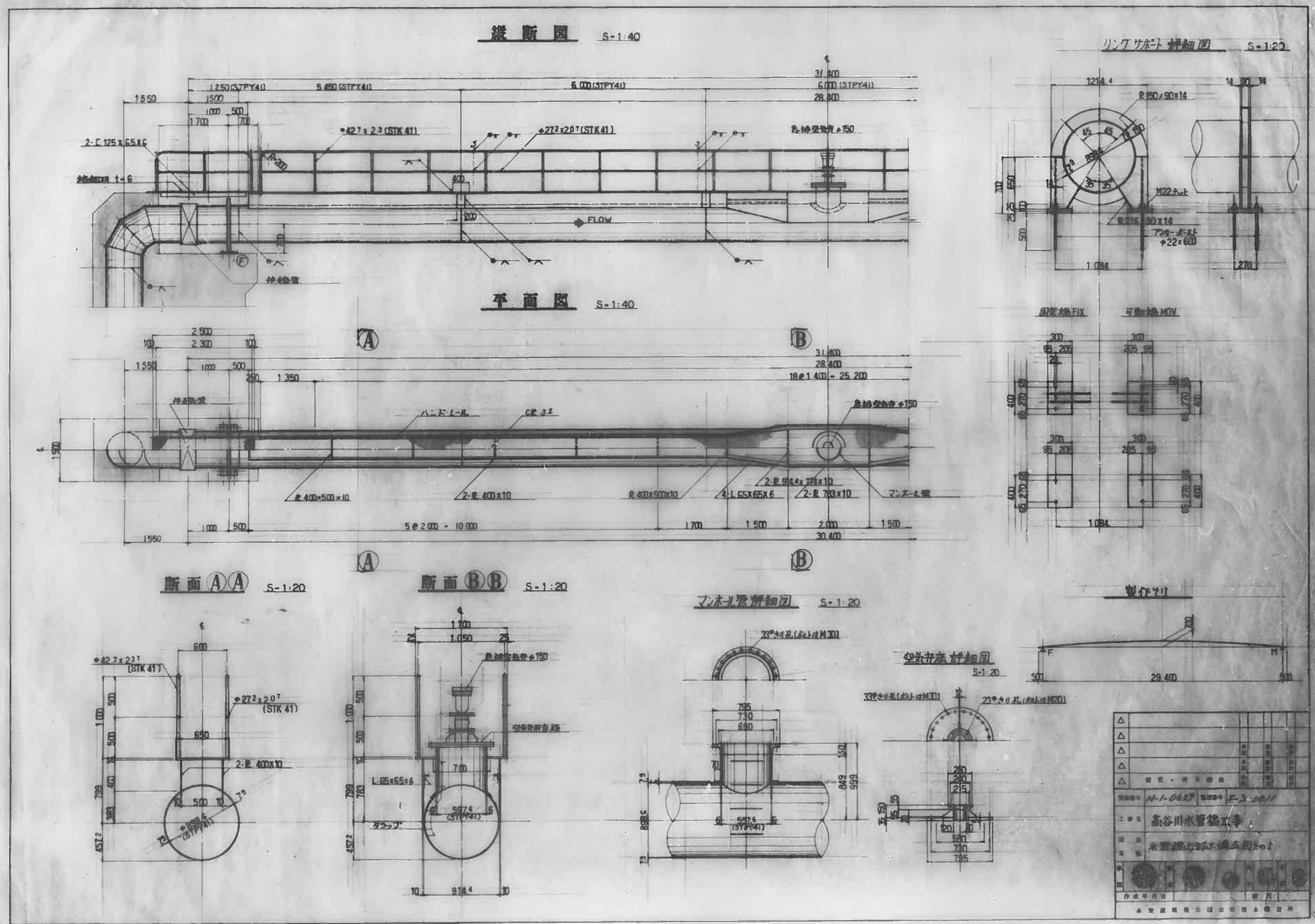


才-901


平面図 S=1:100
断面 1 1 S=1:30
正面図 S=1:100
縦断図 S=1:100
ハンドレール
高谷川
施工区間
29.400
31.400
28.000
NO.414+9.300
NO.414+38.700
NO.414+47.500
NO.414+0.500
NO.414+6.750
NO.415
LOW
HIGH
FLX
T.P.12.000
T.P.11.250
T.P.10.550
T.P.2.150
T.P.5.000
EL.3.310
現況地盤
鋼管杭 φ711.2×9.0
N-1-0628
F-3-0010
高谷川水管橋工事
高谷川水管橋一般図

902

2

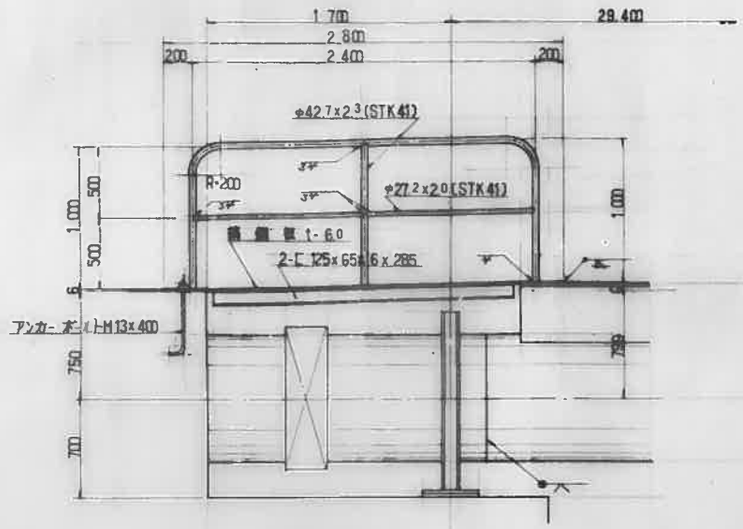

縦断図 S-1:40
平面図 S-1:40
断面AA S-1:20
断面BB S-1:20
リングサポート詳細図 S-1:20
マンホール管詳細図 S-1:20
空気井戸詳細図 S-1:20
製作そり
FLOW
固定端FIX
可動端MOV
高谷川水管橋工事
N-1-0627
E-3-0011

903

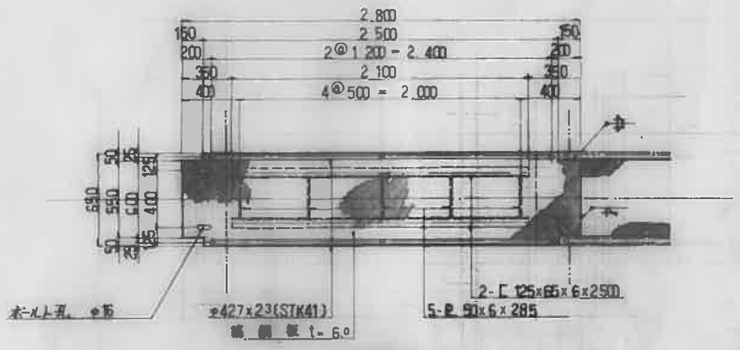
3

支柱詳細図 その1

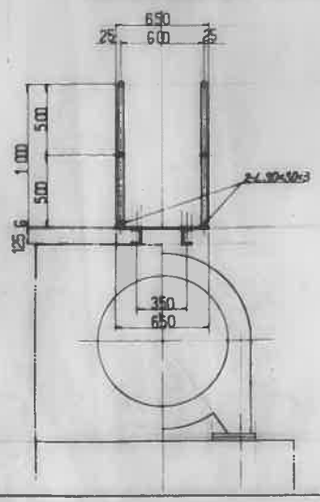
縦断図 S=1:20



平面図 S=1:20

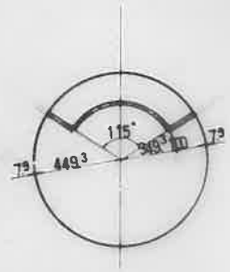


標準断面図 S=1:20

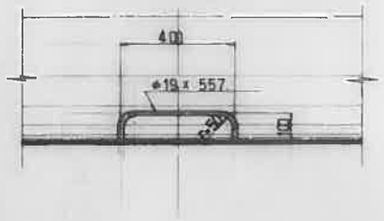


タラップ詳細図

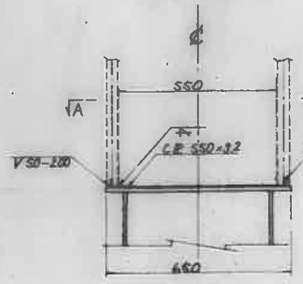
A型 S=1:10



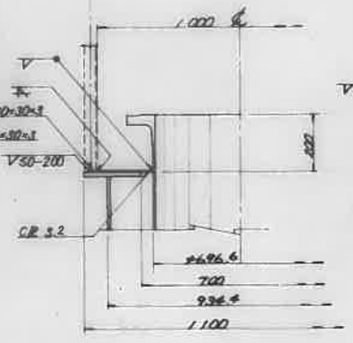
B型 S=1:10



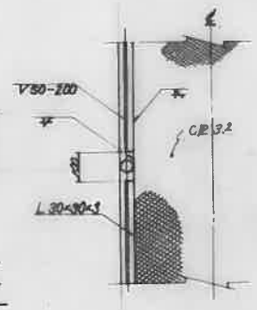
水路詳細図 その2 S=1:10



人孔蓋部水路詳細図 S=1:10



A—A断面



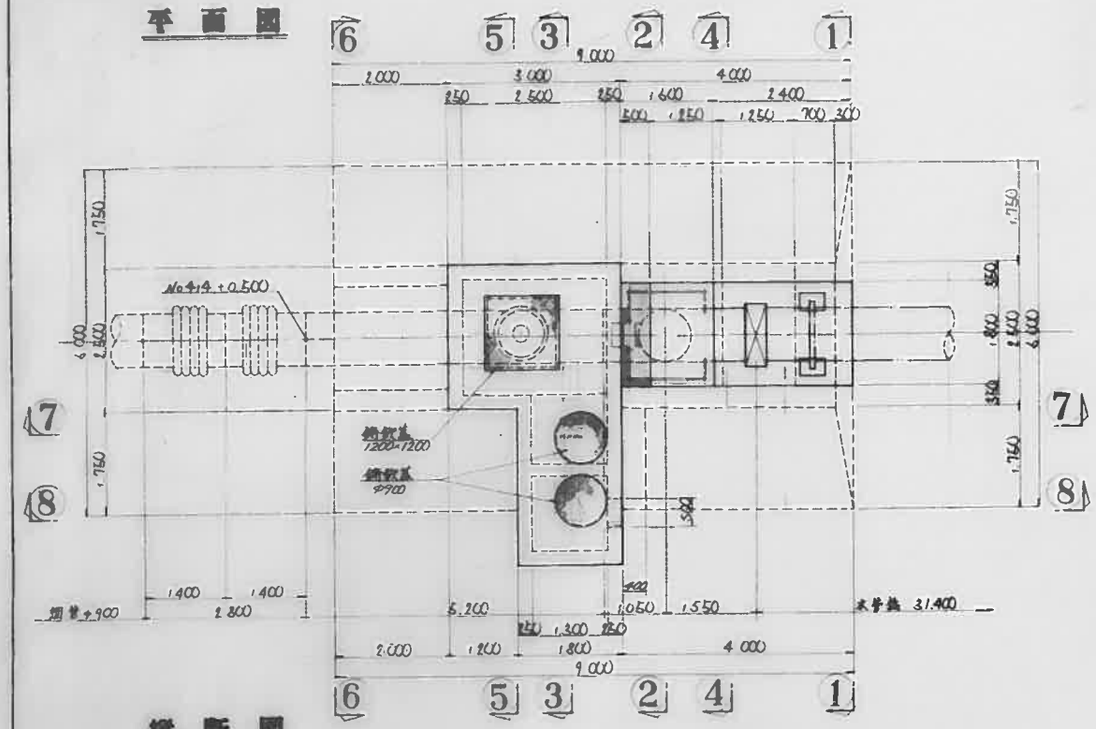
注意事項

1. 特記なき限り材質はSS41材とする。
2. 塗装の仕様は特記仕様書によるものとする。

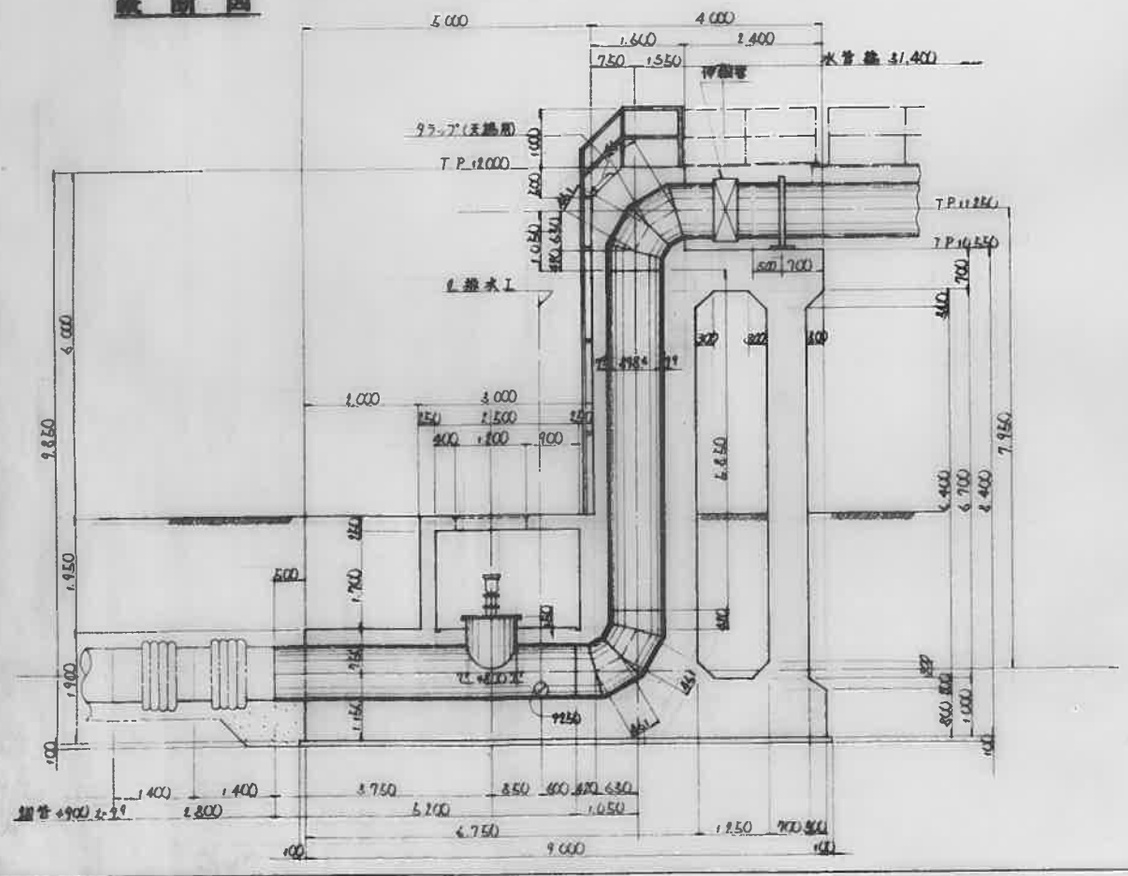
変更ヶ所及理由			
管理番号	N-1-0630	図面番号	r-S-0012
工事名	高谷川水管橋工事		
図面名称	水管橋上部工構造図 その2		
作成年月日		縮尺	

水資源開発公団東京利水建設所

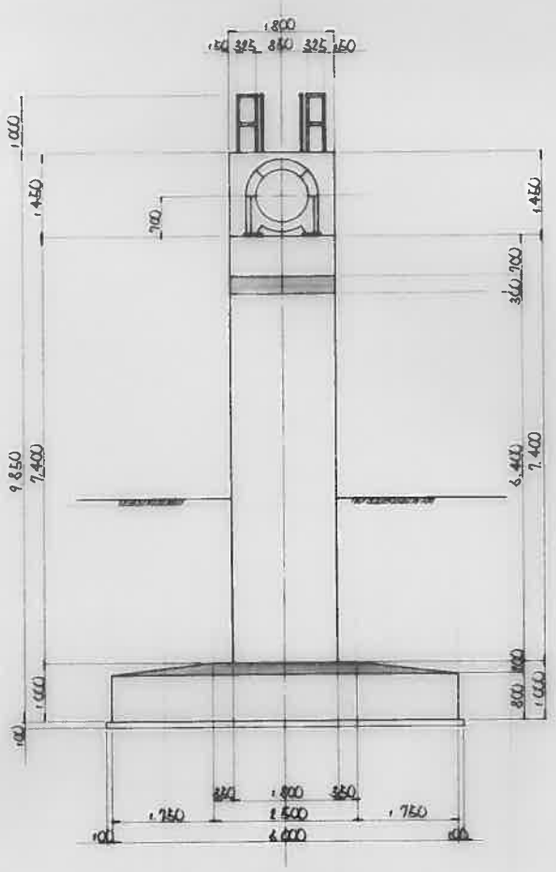
平面図



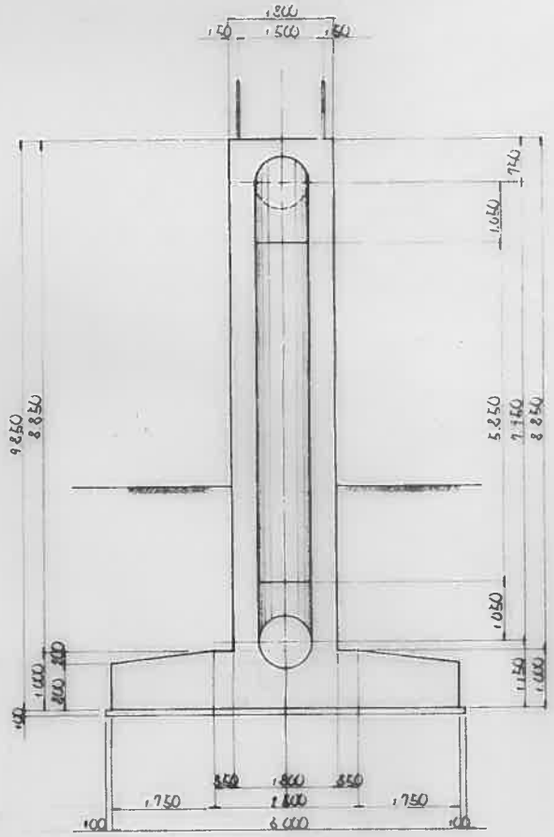
縦断図



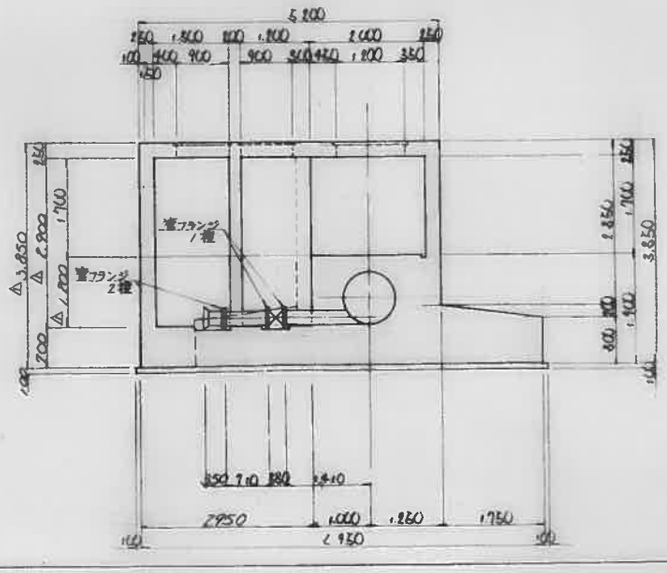
断面11



断面22



断面33

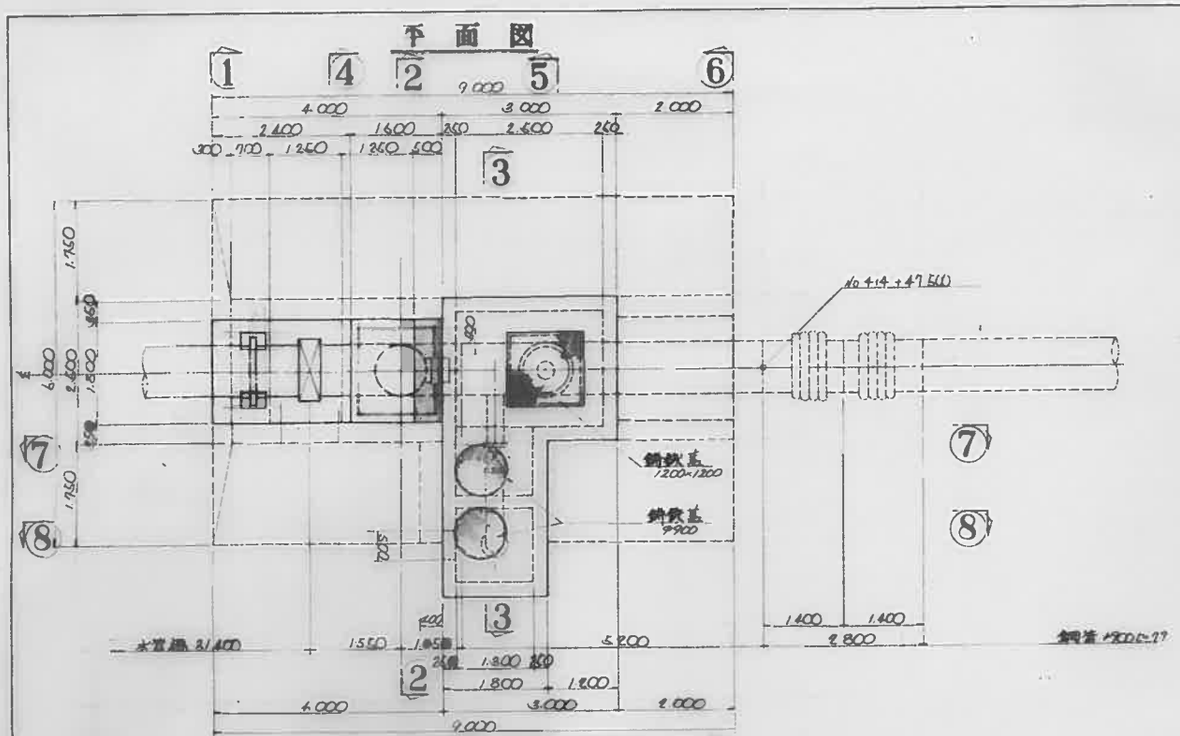


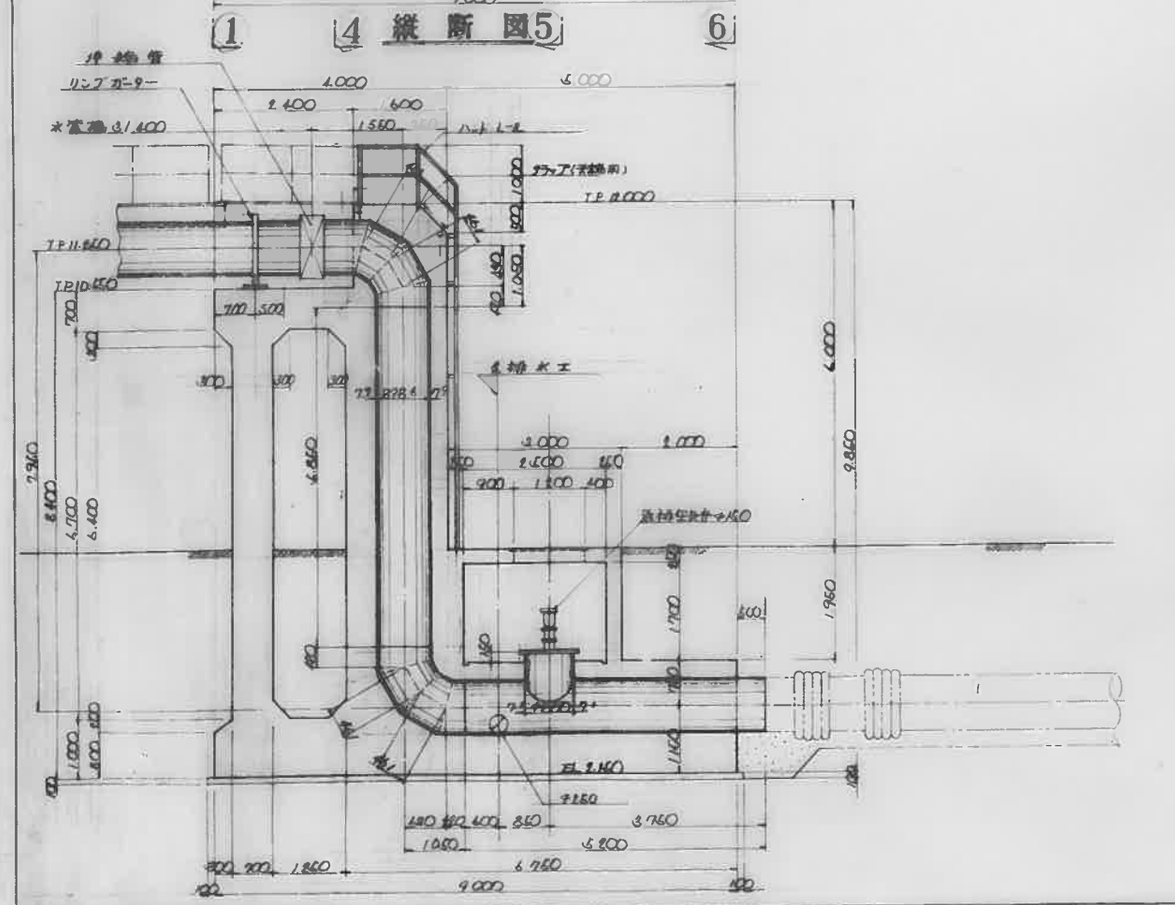
注意事項

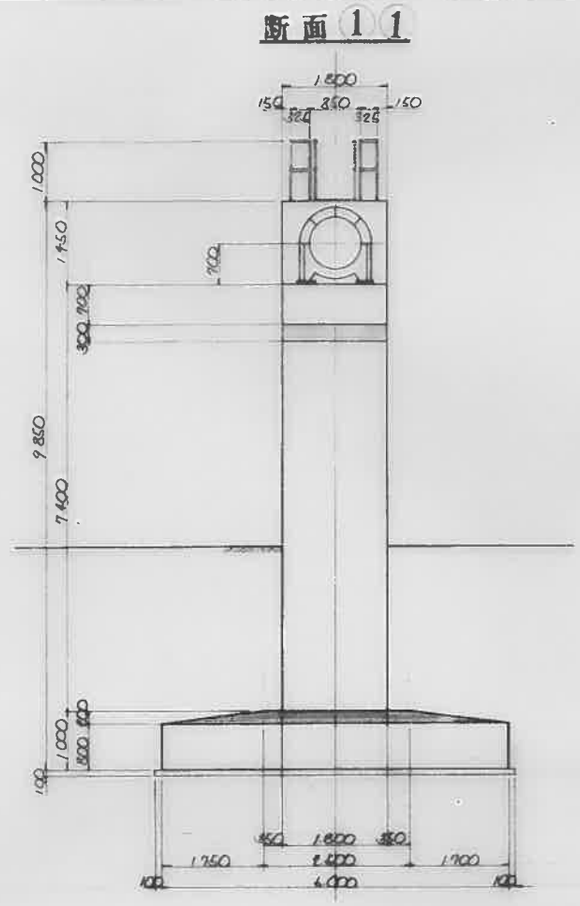
1. 排水工等の水槽壁面には無機質浸透性塗布防水剤1回塗り、又はこれと同程度の防水効果を有するものを塗布する。
2. 伸縮管の規格は下記の通りとする。
   イ) 最大伸縮量 55mm
   ロ) 最大静水圧 7.3 kg/cm²
   ハ) 最大使用水圧 10.8 〃
   ニ) 塗装 水管橋本体に準ずる。

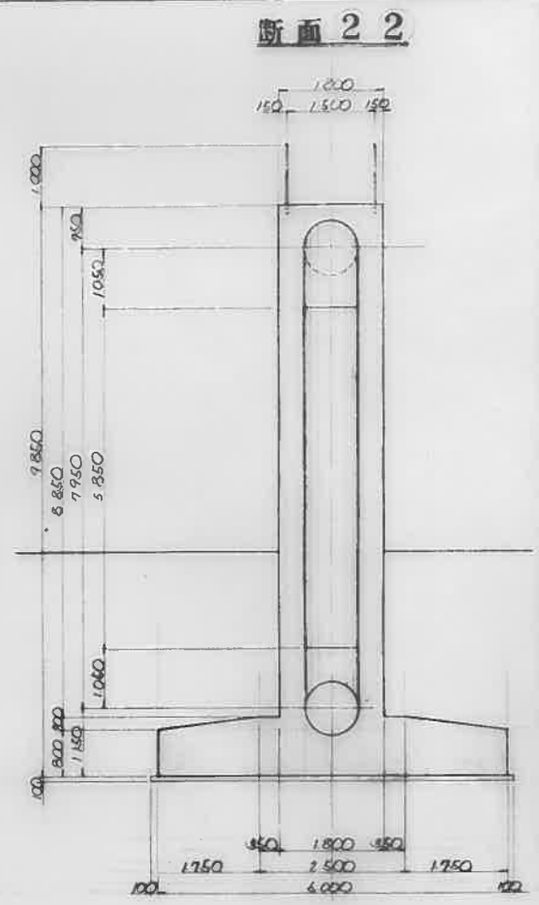
△	
△	
△	
⚠	一部構造物の変更
△	変更ヶ所及理由

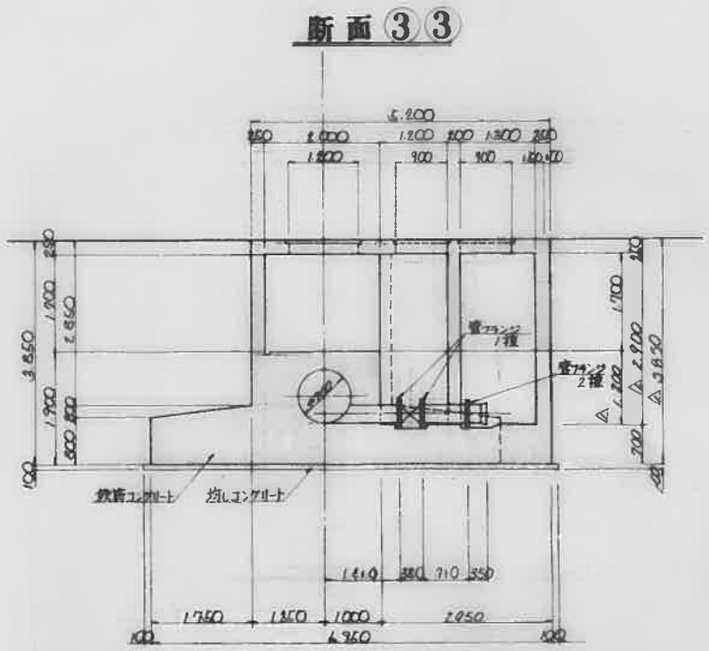
登録番号	N-1-0631	管理番号	F-3-0013
工事名	高谷川水管橋工事		
図面名	水管橋台構造図（左岸）		
作成年月日		縮尺	S=1:50









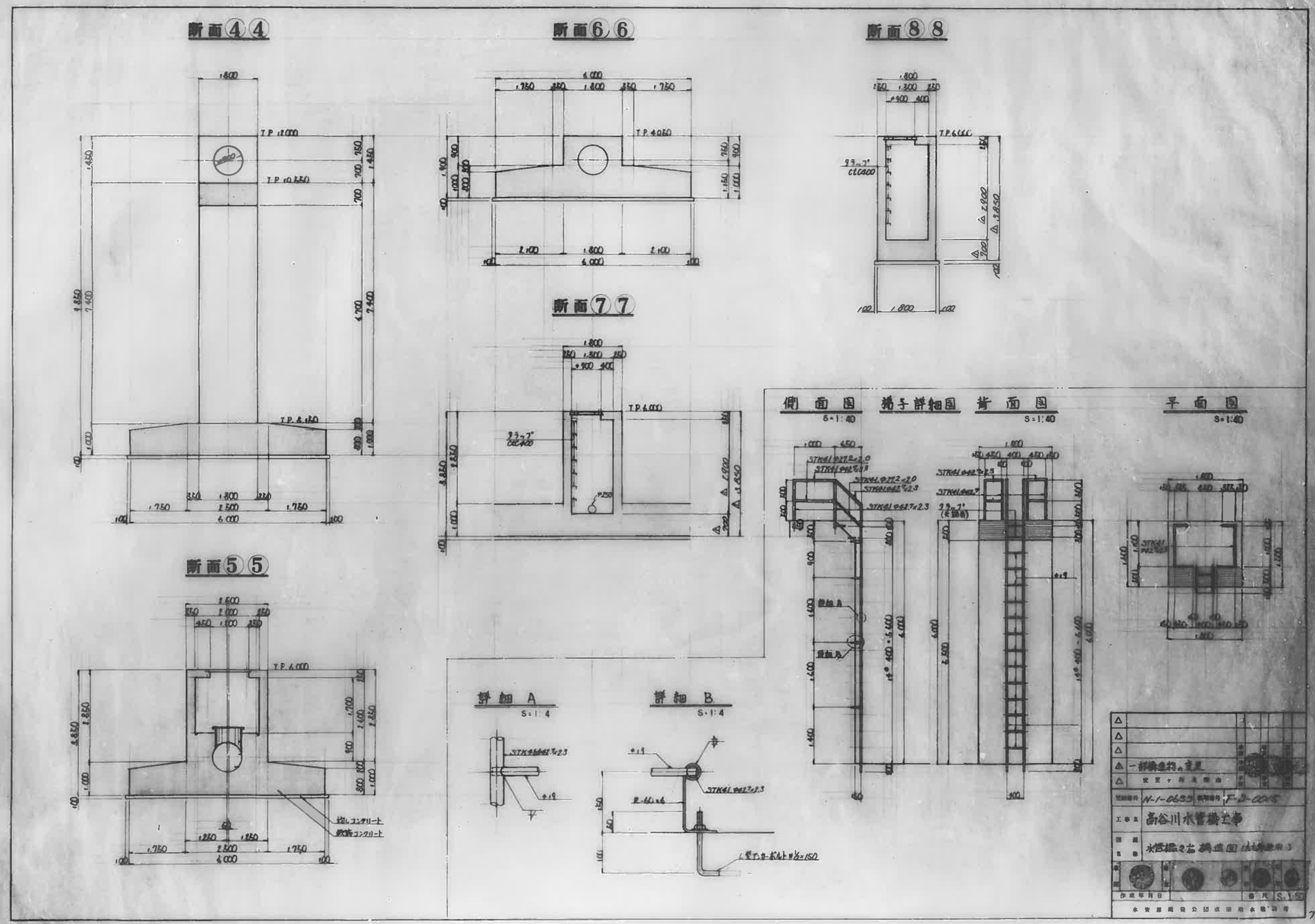


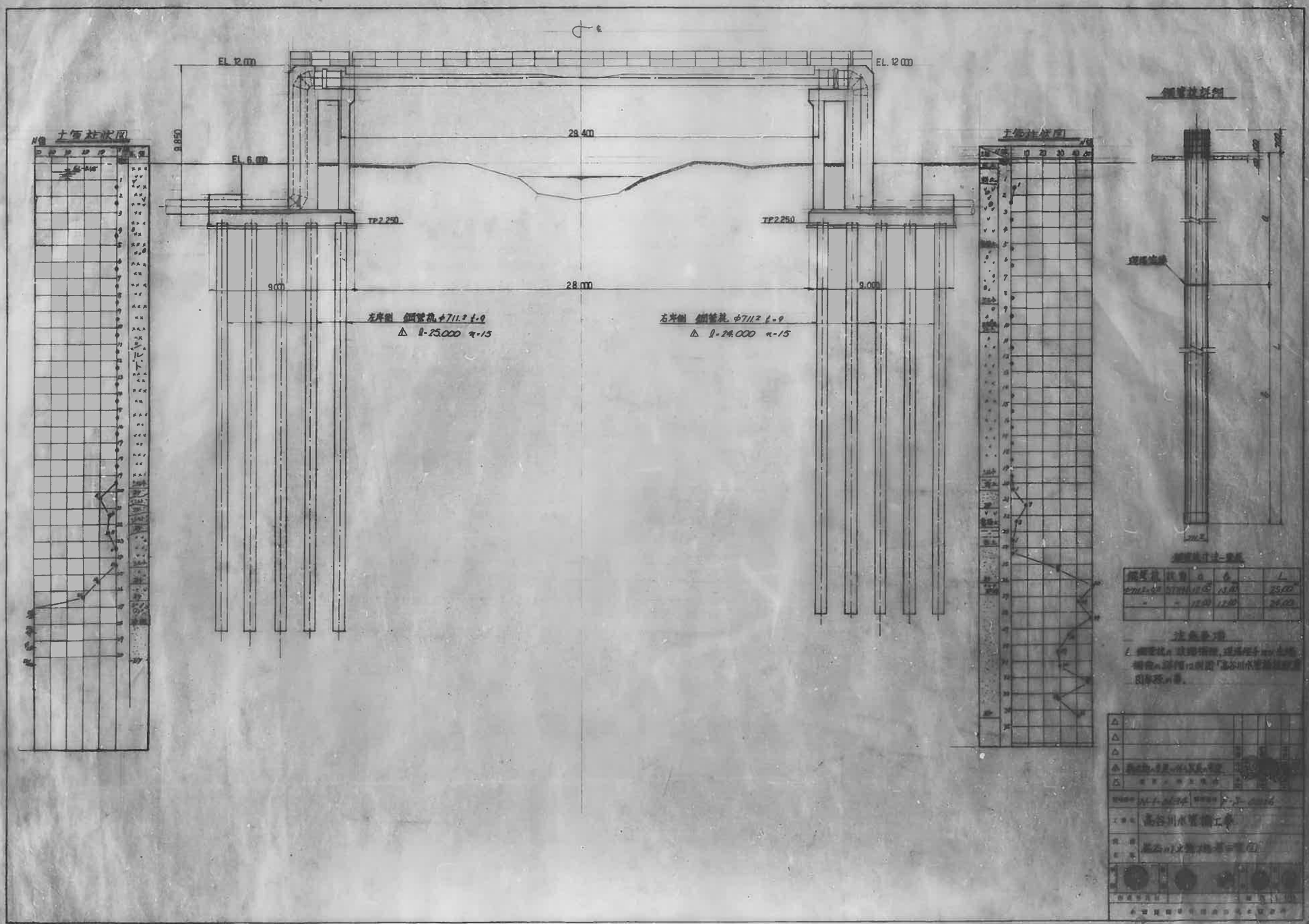
注意事項

1. 排水工等の水槽壁面には無機質浸透性塗布防水剤1回塗り、又はこれと同程度の防水効果を有するものを塗布する。
2. 伸縮管の規格は下記の通りとする
   イ) 最大伸縮量 30mm
   ロ) 最大静水圧 75 kg/cm²
   ハ) 最大使用水圧 103 〃
   ニ) 塗装 水管橋本体に準ずる。

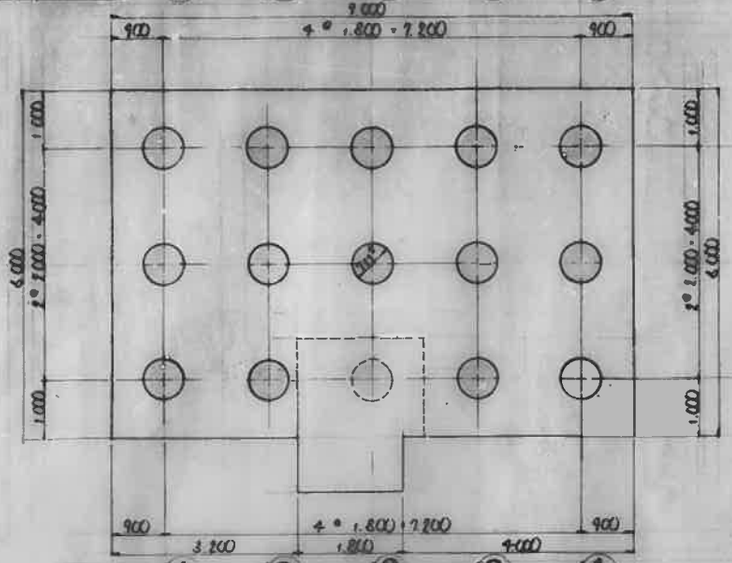
△	
△	
△	
△	一部構造物の変更
△	変更ヶ所及理由
登録番号	N-1-0632
整理番号	F-9-0014
工事名	高谷川水管橋工事
図面名称	水管橋ヶ台構造図（左岸）
作成年月日	
縮尺	S=1:50

水資源開発公団成田用水建設所

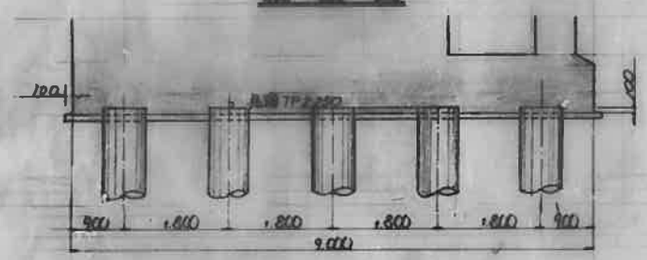

断面④④
断面⑥⑥
断面⑧⑧
断面⑦⑦
断面⑤⑤
側面図
S=1:40
手摺詳細図
背面図
S=1:40
平面図
S=1:40
詳細 A
S=1:4
詳細 B
S=1:4
高谷川水管橋工事
水管橋之部 鋼構造図
S.1:50


EL. 12.000
EL. 12.000
EL. 6.000
8.850
29.400
TP2.250
TP2.250
9.000
28.000
9.000
左岸側 鋼管杭 φ711.2 t=9
△ l=25.000 n=15
右岸側 鋼管杭 φ711.2 t=9
△ l=24.000 n=15
土質柱状図
土質柱状図
鋼管杭詳細
現場溶接
鋼管杭寸法一覧表
注意事項
高谷川水管橋工事

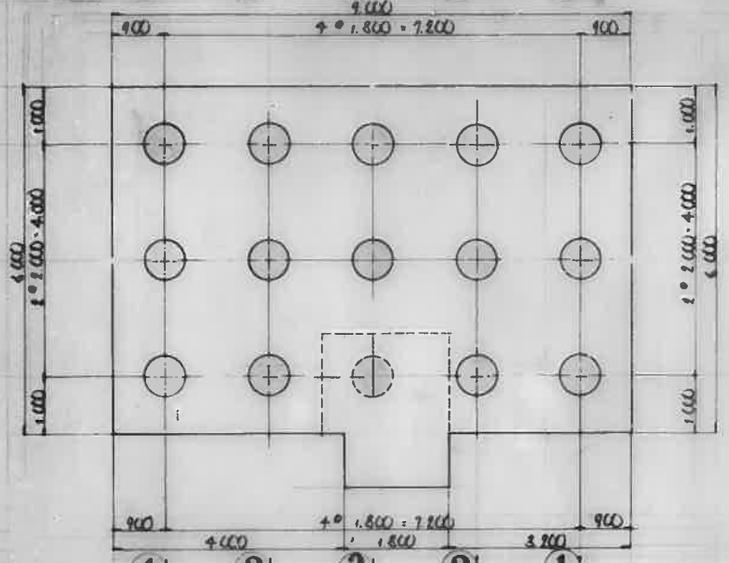
平面図



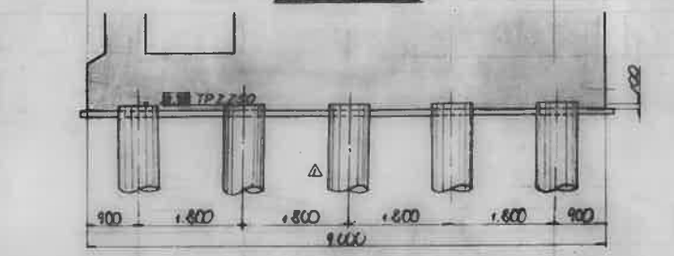
縦断図



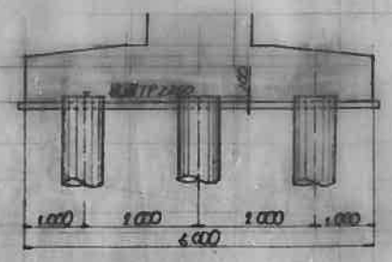
平面図



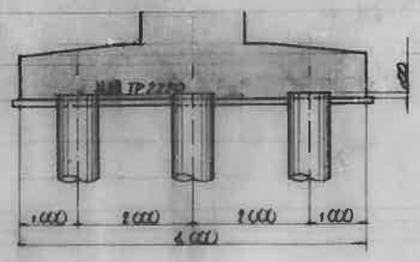
縦断図



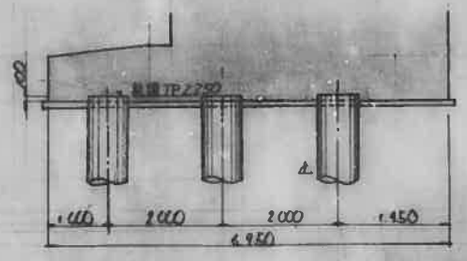
断面①①



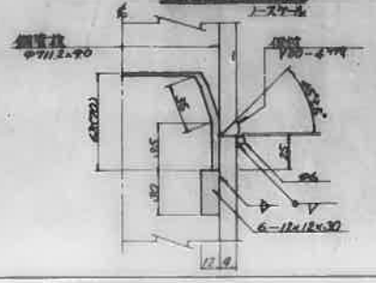
断面②②



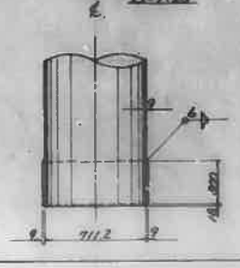
断面③③



鋼管杭継手詳細

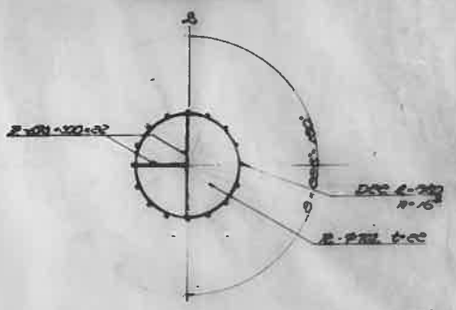


杭先端補強詳細 S=1:20

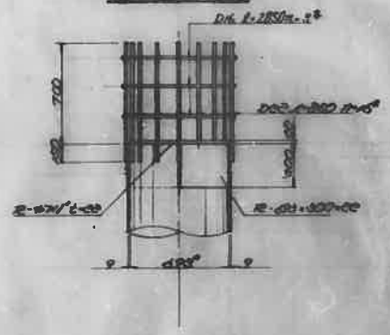


杭頭補強鉄筋詳細 S=1:20

平面図



縦断図



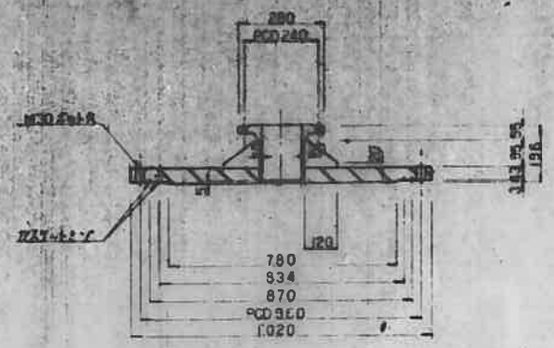
注意事項

1. 鋼管杭はJISA6525による。杭種はSTK41とする。
2. 杭頭補強の鉄筋はSD30とし継手長は30Dとする。

工事名	高谷川水管橋工事
図名	2.5-1 橋脚、基礎配筋図
縮尺	S=1:50

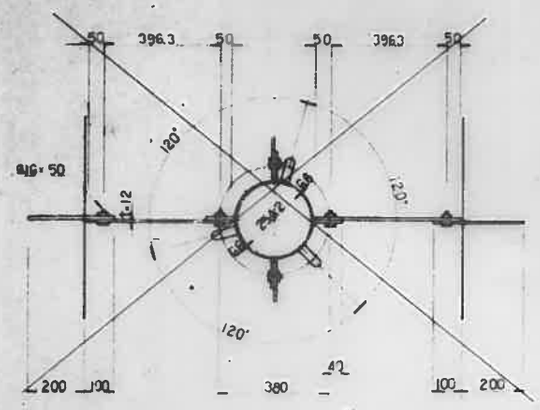
盲板詳細図 1種

縮尺 = 1:10



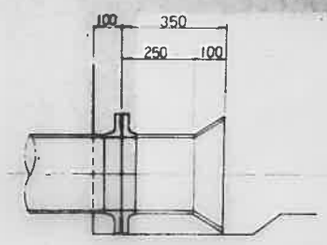
⚠削除
排水エラッパ管詳細図

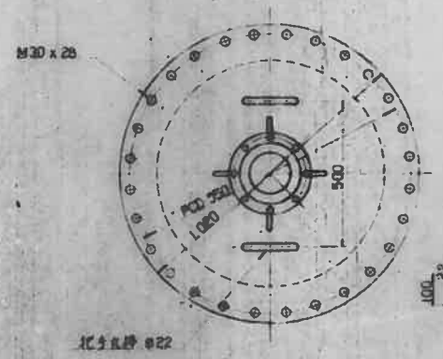
縮尺 = 1:10



⚠ 排水エラッパ管詳細図

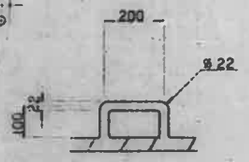
縮尺 = 1:10

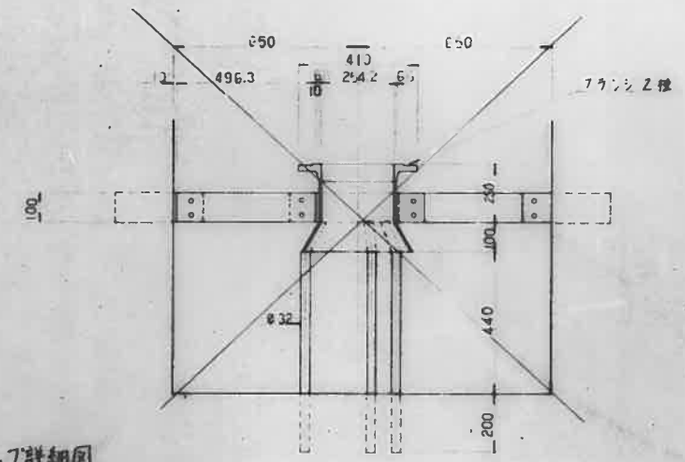


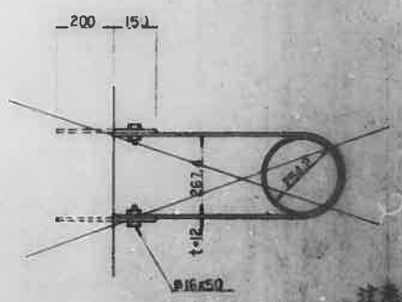


縮尺 = 1:20

蓋受詳細図



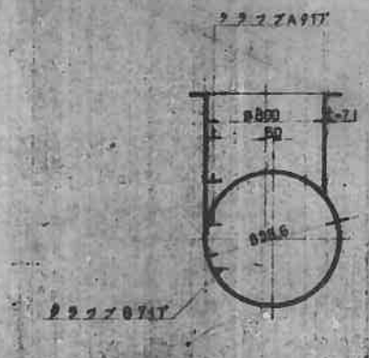




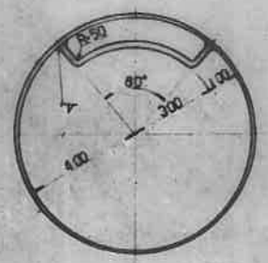
注意事項

1. 設計寸法は、[illegible]

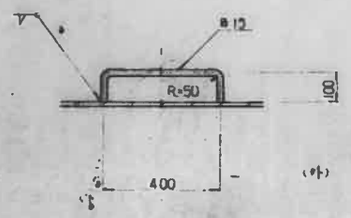
人孔管用グラップ詳細図



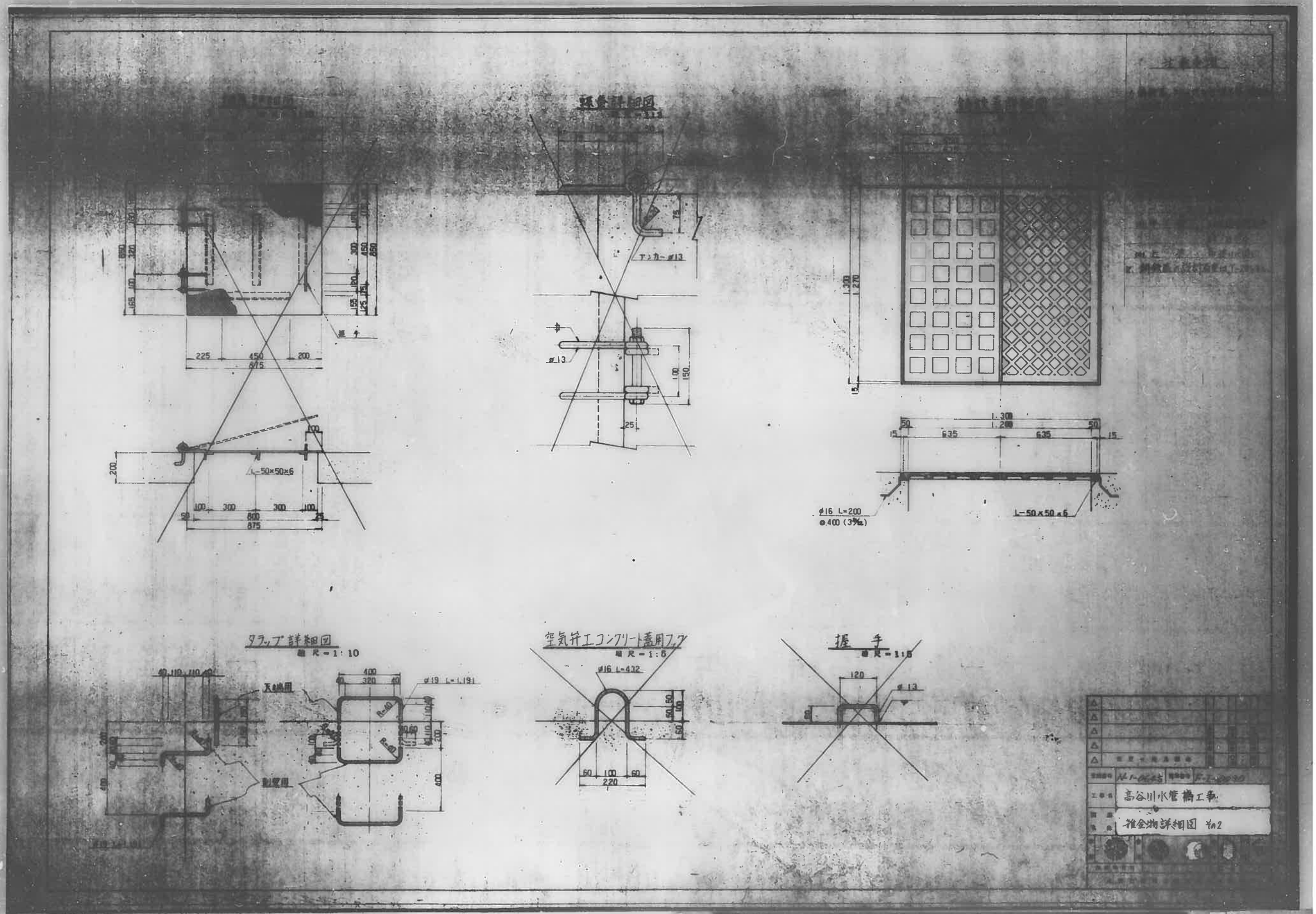
A 型
縮尺 = 1:10



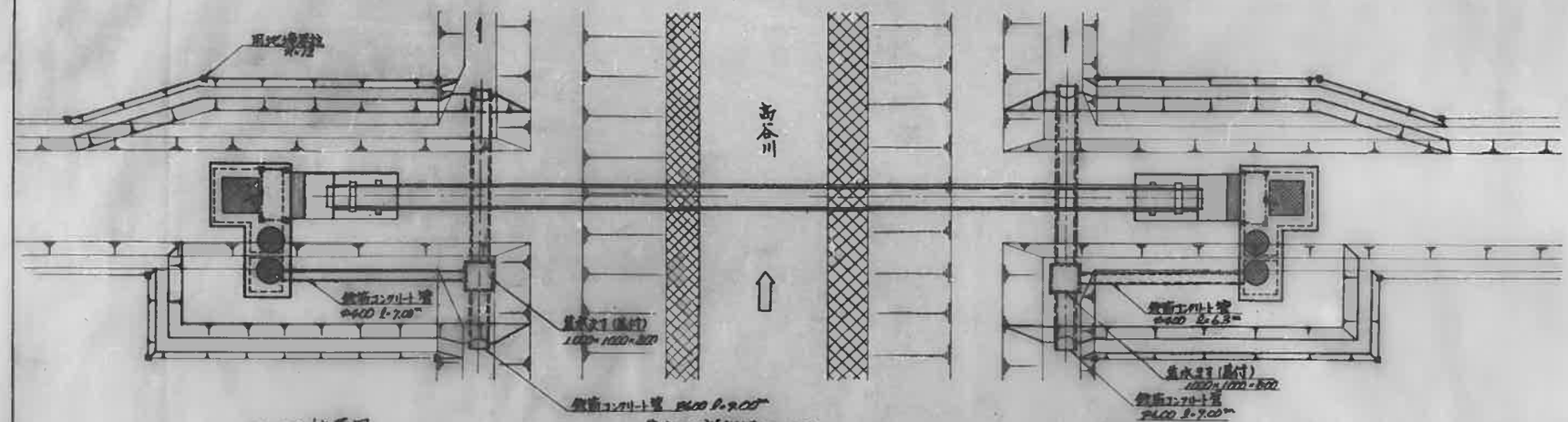
B 型
縮尺 = 1:10



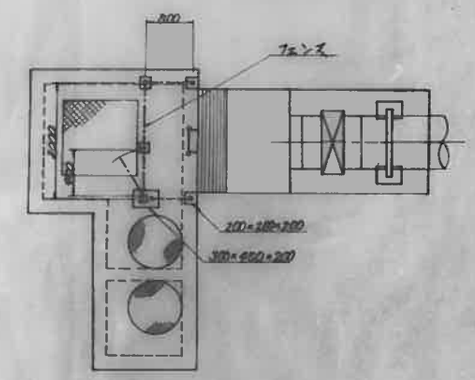
工事名	高谷川水管橋工事
図名	橋全体詳細図 その1
縮尺	


225
450
675
200
L-50×50×6
100
300
300
100
800
875
ø13
25
100
150
1,300
1,270
15
50
1,200
635
635
ø16 L=200
@400 (3%)
L-50×50×6
タラップ詳細図
縮尺=1:10
天端用
制覆用
400
320
40
ø19 L=1,191
空気弁エコンクリート蓋用フック
縮尺=1:5
ø16 L=432
60
100
60
220
握手
縮尺=1:5
120
ø13
高谷川水管橋工事
雑金物詳細図 その2

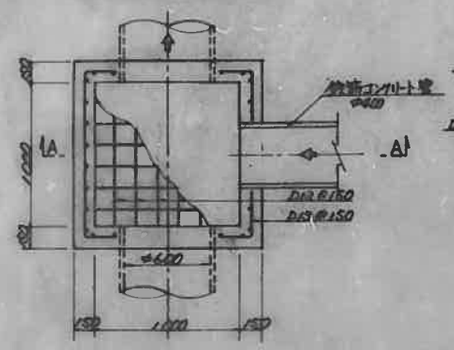
平面図 S=1:100



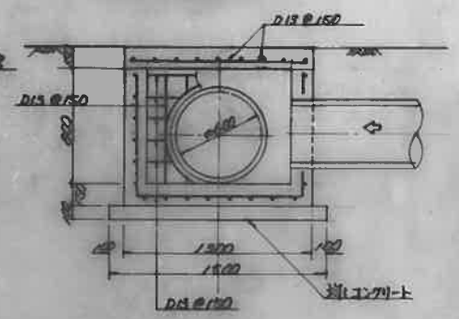
フェンス仕様図 S=1:50



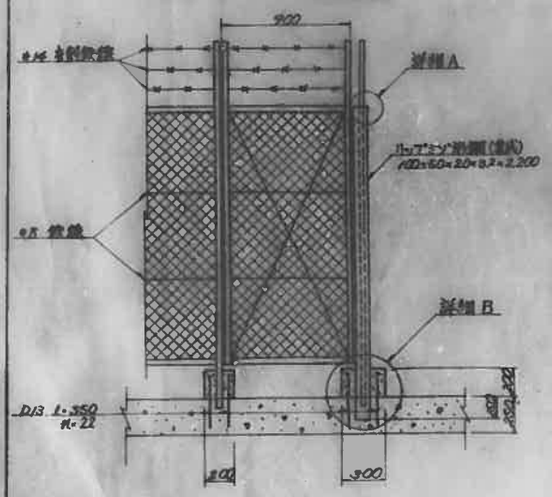
集水ます詳細図 S=1:20



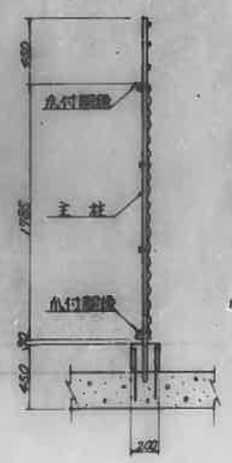
A A 新面 S=1:20



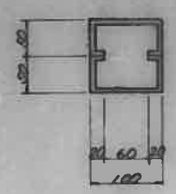
門扉 l=900 S=1:20



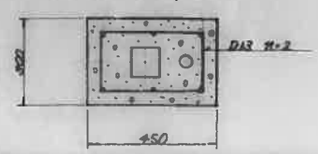
フェンス標準図 S=1:20



詳細 A S=1:4



詳細 B S=1:10



注意事項

1. フェンス仕様は下記によるものとする。なお この図面は普通形鋼を示したもので、この規格と同等以上のものであれば 自由に材料を選び使用できる。
① 主柱の断面係数は X軸について 1.87cm³ 以上、Y軸について 2.12cm³ 以上とする
② 側線の断面係数は X軸 Y軸 とも 1.2cm³ 以上とする。
③ 主柱、側線の全部付着量は 400g/m² とする
④ 線材は全て特番割を使用し ビニール被覆線とし、外径 4.0mm 鉄線径 3.2mm の大とする。
⑤ ボルト・ナット その他鉄製部分については 溶融亜鉛メッキしたものを用いる。
⑥ 扉は 50mm シリンダー錠が取付できる構造とする

※ 材料規格

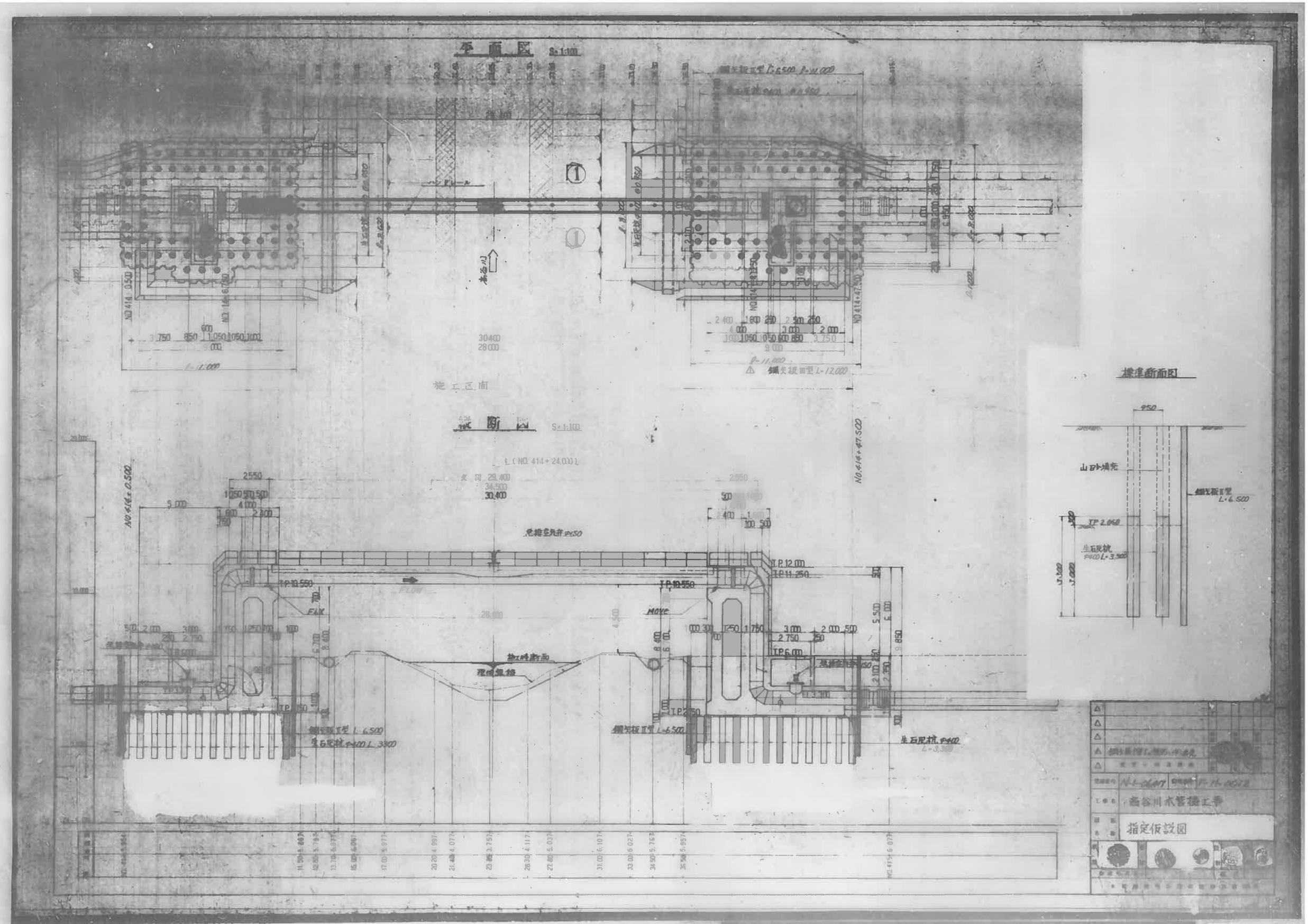
主柱、側線に普通形鋼を用いた場合

①	主柱、側線	JIS G 3101
②	金 網	JIS G 3552
③	ボルト、ナット、ワッシャー	JIS B 1180、1181
④	鉄 線	JIS G 3532

工事名	高谷川水管橋工事		
図面名称	柵等工詳細図		
作成年月日		縮尺	

20

912


平面図 S=1:100
鋼矢板工型 L=6.500 L=11.000
鋼矢板Ⅲ型 L=12.000
施工区間
縦断図 S=1:100
NO.414+24.000
NO.414+47.500
NO.414+0.500
鋼矢板Ⅱ型 L=6.500
生石灰杭 φ400 L=3.900
生石灰杭 φ400 L=3.500
FLOW
FIX
MOVE
標準断面図
山口ト場先
鋼矢板Ⅱ型 L=6.500
生石灰杭 φ400 L=3.500
N-1-2647
西谷川水管橋工事
指定仮設図